

公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館
学芸部学芸員募集(株式会社ポーラ・オルビスホールディングスより出向)

2025年9月

募集要項	
募集背景・業務内容	ポーラ美術館(神奈川県箱根町)において現代美術資料の収集、保存、企画展示、調査、研究ならびに教育普及業務等に従事します。
応募要件	【必須条件】 ・美術館・アートスペース等において現代美術に関わる学芸業務の実務経験を3年以上有する方 ・大学および大学院、またはどちらかで美術に関する専攻、あるいは調査研究の経験がある方 ・学芸員資格(日本)を有する方 ・業務遂行に必要な英語の語学力(口頭での円滑なコミュニケーション力)を有する方(TOEIC 800点以上が望ましい)
採用予定人数	1名
採用予定日	2026年4月1日 (応相談)
学歴	大学院卒
勤務地	ポーラ美術館(神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285) https://www.polamuseum.or.jp/info/access/ ※公共交通機関が運行していない時間帯での通勤となるため、自家用車での通勤をおすすめします。
勤務時間	所定時間 8:40～17:20
雇用形態	正社員 ※在籍は㈱ポーラ・オルビスホールディングス、そこから公益財団法人ポーラ美術振興財団ポーラ美術館に出向となります。
試用期間	採用日より6か月間
年収	490～710万円(経験に応じて決定) 実務経験満3年モデル: 5,524,000円 ※定額時間外手当・学芸員手当・昼食手当・住宅手当(満30歳未満で持ち家から通えない場合)、特殊勤務地手当を含む。
諸手当等	・残業代について: 定額時間外手当(約15時間分)を支給し、それを超える分は別途支給 ・定額時間外手当、残業手当(15時間超過分)、学芸員手当、昼食補助(近隣に食事施設がないため)、通勤手当(ガソリン代相当)、自家用車通勤の場合は、さらに冬用タイヤや登攀による車の減耗代を考慮し特殊勤務地手当を別途毎月支給
その他制度	・カフェテリアプラン型福利厚生制度 ・両立支援制度 ・従業員持株会 ・退職金制度
休日・休暇	・年間休日日数: 125日 ・土日祝も営業のためシフト勤務 *休日は当月の所定休日数を部内で調整の上取得 ・リフレッシュ休暇として年に1度公休2日を付与。有休と所定休日をつなげて9連休が可能 ・有給休暇は法定どおり付与 ・産休育児休暇取得者の実績有り

(株)ポーラ・オルビスホールディングス 会社概要	
事業内容	グループ全体の経営管理、支援
本社所在地	東京都中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル
設立	2006/9/29
資本金	100億円

応募・選考	
応募方法	1. 1次選考における提出書類（以下の書類をすべてお送りください。） 【提出書類】 1) 写真添付の履歴書(市販の履歴書使用、メールアドレス明記のこと。) 1部 2) 活動・職務・研究業績一覧(A4用紙横書き) 1部 ※自身が担当した展覧会等の実績の概要および、自身の役割について記載すること。 ※制作物(印刷物・データ)がある場合は、実物またはコピー印刷1部を添付すること。 3) 研究論文のある人はそのコピーまたは抜刷 1部 ※学士・修士・博士論文の場合、A4用紙1枚程度の論文要旨、外国語の場合は日本語の論文要旨も添付すること。 4) 作文「ポーラ美術館で私が紹介したい作家3人」 1部 ※ポーラ美術館のこれまでの活動をふまえ、選定の理由を述べること。 ※800字程度、A4用紙横書きのこと。 以上を下記の提出先まで郵送してください。提出書類は返却いたしません。 2. 応募締切 10月31日(金)必着 ※封筒の表に「学芸部学芸員応募書類在中」と朱書の上、書留により郵送してください。 提出先: 〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285 公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館 学芸部学芸員募集係
選考プロセス	面接回数:2回 1次選考:書類(履歴書・業績一覧・作文等)選考 2次選考:ポーラ美術館(箱根)にて面接 ※面接は2025年11月23日(日)を予定しております。日程の変更はできません。 ※1次選考(書類選考)合格者は、オンラインで適性検査(2025年11月初旬～中旬)を受けていただきます。 3次選考:本社(東京・銀座)にて最終面接
問い合わせ先	公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館 〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285 TEL:0460-84-2111 E-MAIL:info@polamuseum.or.jp 採用担当／鈴木、東海林